

尾平町「あんどん祭り」が4年ぶりに復活し開催されました

7月31日（月）の夕刻から午後8時まで尾平町の神明神社の祭事に合わせて「あんどん祭り」が町内の小学生と保護者、および地域の方の協力のもと4年ぶりに再開することが出来ました。

祭りの前日に子供たちが描いた絵を持ち寄り、保護者の方と一緒にあんどんの木枠に絵を貼り付け、竹の支柱に取り付けました。

当日は夕方5時から蒸し暑い中、みんなが汗だくになりあんどんの準備をし、神社境内や参道に地域の方々にも手伝ってもらい50個ほど掲げました。午後6時をまわり神社拝殿では祭事（水無月祭）が取り行われ、町内各組の提灯が拝殿に掲げられるのに合わせて、あんどんに火が灯されました。夕刻で辺りが薄暗くなる中、数多くのあんどんの灯が浮かびあがった時の風景は、幻想的で夏の暑さを忘れさせるほどでした。（添付写真参照）



拝殿で行われる祭事には町内各組の代表者に交じって、子どもたちを代表して6年生が3名参列し、宮司に玉串の供え方を教わりながら参拝しました。初めての体験で子どもたちも緊張した表情を浮かべていました。

午後7時半ごろ祭事の終了に合わせて、あんどん祭りも幕を閉じました。子どもたち全員が初めての体験でしたが、最後までよくがんばってくれました。子どもたちにとって大切な宝物になったと思います。

今後も地域の伝統行事の伝承について、より多くの方から協力を得ることができればと願っています。

<おしらせ>

あんどん祭りの模様がCTYニュースで放映されます。日時は8月10日（木）午後6時および午後9時からCTY10チャンネルです。是非ご覧ください。

投稿者：浅川 勝広（尾平町）